

市民フォーラム

食の安全・安心に係わる機械技術

(産業・化学機械と安全部門 企画)

開催日 2010年9月5日(日) 13:30~16:00

会場 名古屋工業大学(名古屋市)

〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町

会場へのアクセスは <http://www.nitech.ac.jp/access/index.html#a1>

会場 2号館3階 第30室(学内名称0231)

趣旨 最近、消費者の健康志向は益々高まっており、安全・安心な食品、健康の保持・増進に役立つ食品(農畜産物)に関する情報は、非常に多くなっています。このような情報(健康イメージ)を経営に役立てようと生産者サイドも期待をよせています。一方では、野菜、肉や卵といった日常的に口にする農畜産物がどのように生産されているのか、またどのように管理されているのか、我々消費者からは見えにくくなってきています。

本シンポジウムでは、馴染みのある食品の一つとしてミルク(牛乳)や乳製品を取り上げ、ミルクが牧場で搾乳されてから家庭に届くまで、どのように安全が配慮されて製品化されているか等について、それぞれの第一人者にご講演頂きます。さらに、現在取り組まれている徹底された衛生管理を踏まえ、コスト低減と生産現場の省力化など、今後の技術開発も含めて議論し、理解を深めたいと考えております。テーマにご関心をお持ちの方々のご参加をお待ちしております。

プログラム <http://www.jsme.or.jp/2010am/special%20program%20ver2.pdf>

13:30 - 13:40 開会挨拶 佐田 守弘

13:40 - 14:40 講演1「ミルク生産現場における安全確保のための機械技術」

講師: 後藤 裕 ((独) 農研機構)

14:40 - 15:40 講演2「安全な食品を家庭に届けるまで」

講師: 渡辺 信吾 (よつ葉乳業(株))

15:40 - 16:00 総合討議

司会: 佐田 守弘

16:00 閉会

定員 40名

参加費 無料